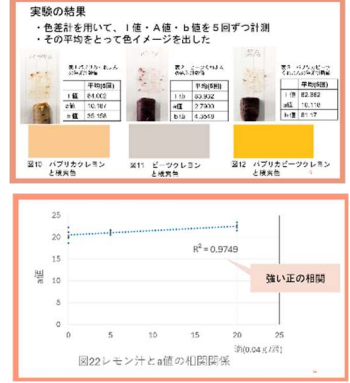


【2-24】 各発表の方法について

研究の構成は次のとおりです。

Introduction(導入) → Method(方法) → Experiment(実験) → Results(結果) → Discussion(考察)
 (※実験～考察は、複数の場合有り) → Conclusion(結論) → Future Plan(展望) → Acknowledgement(謝辞)
 → Reference(参考文献) ※論文は 冒頭に Abstract(要約)を作成

成果の伝え方は様々あります。

	論文	ポスター	スライド
特徴	規定の校正成果を伝えます。 他者に理解をしてもらえるように、客観性を重視した表現による文章で記述します。	論文と似たような構成ですが、 グラフや写真を充実させ、文字は控えた形で、デザイン性とともに研究の魅力を伝えていきます。	ポスターで用いるグラフや写真を生かしながら、自身の成果が伝わるように、論理的な展開によりスライドを作成します。
※			
順番は	Chapter1のレポート作成を参考に、自身の研究を報告するつもりで進めましょう。	Chapter2 のポスター作成のページを参照し、研究の深化によって増えた内容を加えていきましょう。	Chapter3 に英語版の作り方とスライドの特徴を参考に、まずは日本語で仕上げましょう。

※ PowerPoint、Word、Excel の作業は、班員とファイルを共有してください。

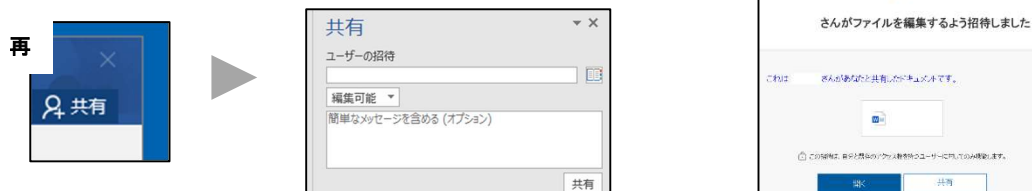
(1) ファイル右上の 共有 → クラウドに保存 → One Drive 個人用 →ドキュメントなどに保存



(2) 再び共有から、ユーザーの招待に班員のメールアドレスを入力して送信

→ 招待が、相手の Outlook に受信され、送り手の Outlook に送信が残ります。

※ファイルを開くとブラウザで作業ができます。



※ウェブ画面から開くことができます。



ウェブ画面: 上部に URL が記載されたネットワークを紹介する画面。

アプリ画面: 通常デスクトップからの起動の場合と同じ画面。